

2020年3月期 決算説明資料

YSK 焼津水産化学工業株式会社

2020年5月29日

目次

- ① 2020年3月期 業績概要
- ② 新中期経営計画の状況
- ③ 2021年3月期 業績見通し

① 2020年3月期 業績概要

2020年3月期 連結業績概要

(単位：百万円)

	連結				
	2019年 3月期	2020年3月期		前期比	計画比
		計画※	実績		
売上高	16,458	16,500	14,921	△1,537 (△9.3%)	△1,579 (△9.6%)
営業利益	875	750	823	△52 (△6.0%)	73 (9.7%)
営業利益率	5.3%	4.5%	5.5%	+0.2pt	+1.0pt
経常利益	889	750	886	△3 (△0.3%)	136 (18.1%)
当期純利益	512	500	316	△196 (△38.3%)	△184 (△36.8%)
ROE	2.6%	2.6%	1.6%	△1.0pt	△1.0pt

※2019.5の公表値

<連結売上高>

売上減少の7割強は子会社の水産物の売上減の影響。その他で当社製品の一部における不正表示に伴う販売停滞等により前期比△1,537百万円の減収

<連結営業利益>

売上減少に伴う変動費の減少や先行投資の一部が次期にずれ込むも原材料価格の上昇や人件費等の増加で前期比△52百万円、営業利益率は5.3%⇒5.5%と0.2pt上昇

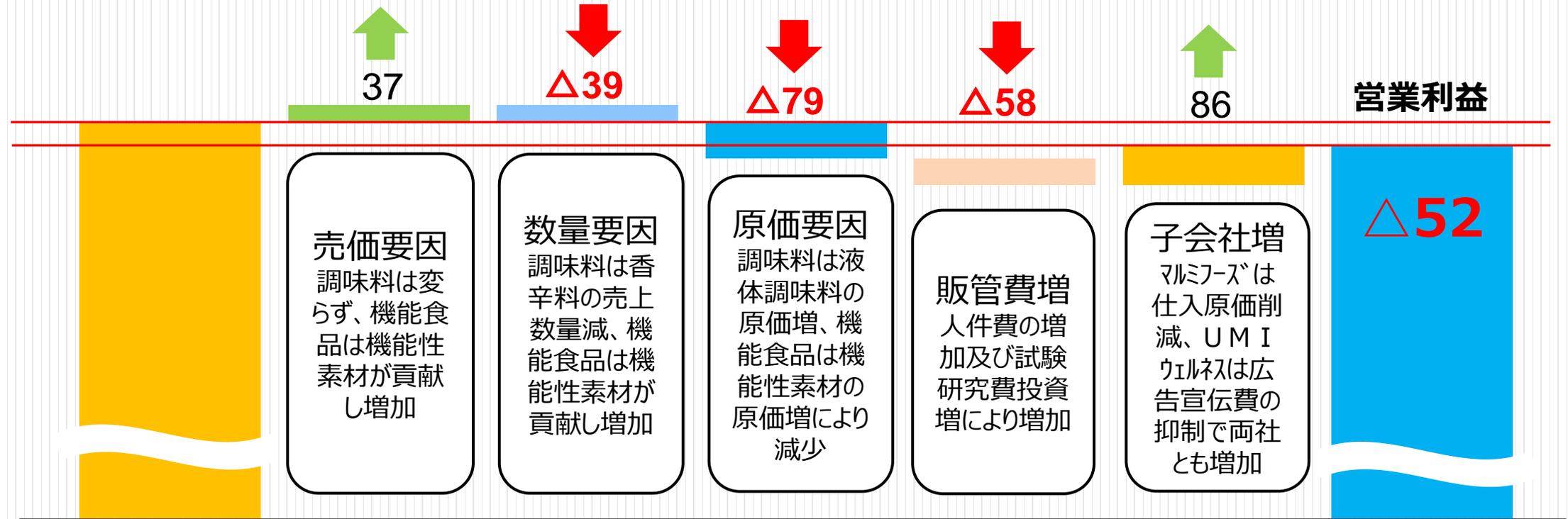
<連結当期純利益>

不正表示に係る品質関連損失593百万円を特別損失に計上したことにより前期比△196百万円(△38.3%)の減益

ROE実績は前年比△1.0ptダウン

2020年3月期 連結営業利益 増減要因

(単位：百万円)



売価要因
調味料は変わらず、機能食品は機能性素材が貢献し増加

数量要因
調味料は香辛料の売上数量減、機能食品は機能性素材が貢献し増加

原価要因
調味料は液体調味料の原価増、機能食品は機能性素材の原価増により減少

販管費増
人件費の増加及び試験研究費投資増により増加

子会社増
マルミフーズは仕入原価削減、UMIウェルネスは広告宣伝費の抑制で両社とも増加

営業利益
△52

19年3月期
連結営業利益
875百万円

20年3月期
連結営業利益
823百万円

セグメント別 売上高

(単位：百万円)

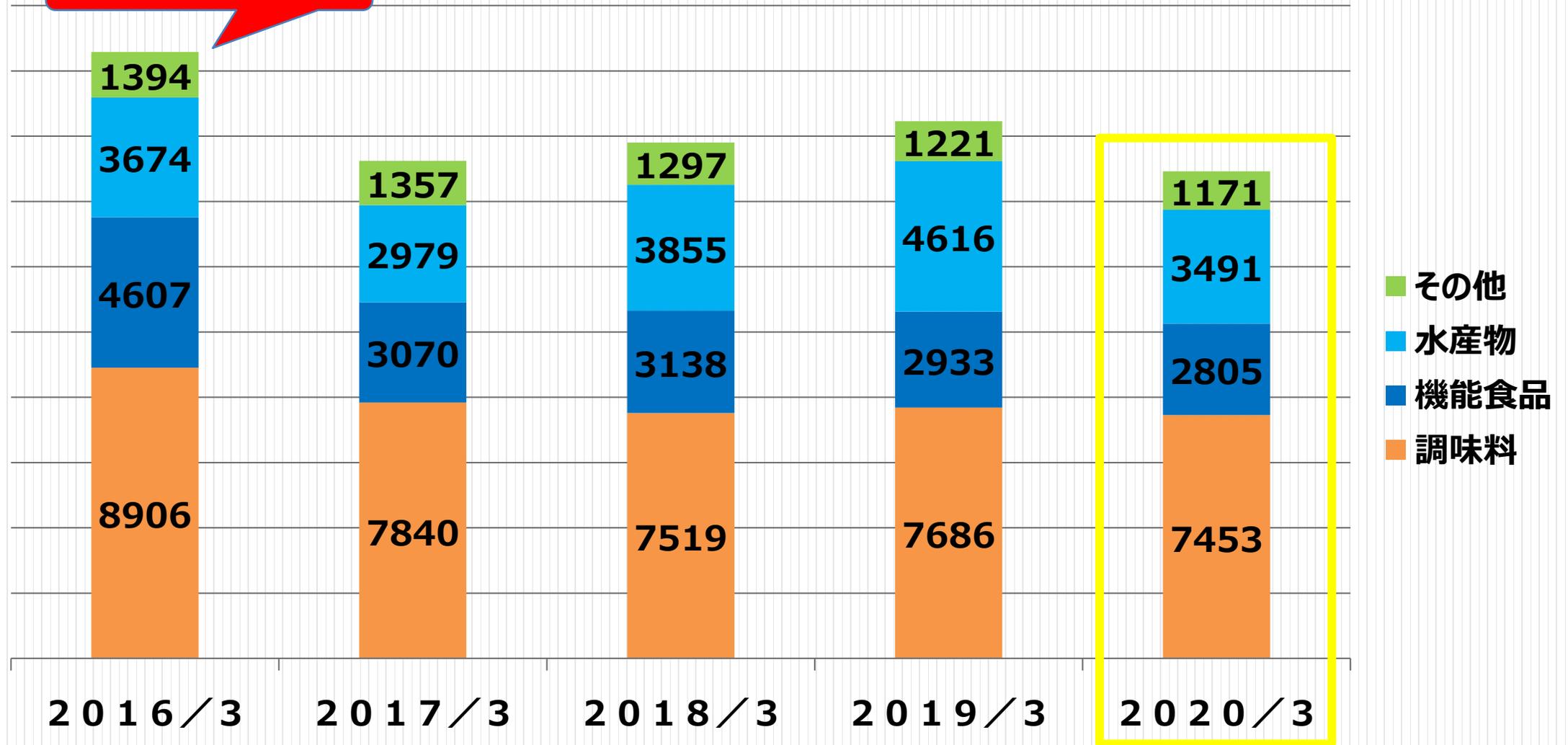
	19/3期	20/3期	
	売上高	売上高	前期比
調味料	7,686	7,453	△233
機能食品	2,933	2,805	△128
水産物	4,616	3,491	△1,124
その他	1,221	1,171	△50
合計	16,458	14,921	△1,537

- ①調味料は、液体調味料が伸長したが、粉体調味料及び香辛料が大幅に減少し△3.0%
- ②機能食品は、アンセリンの売上が増加した一方、主力のN-アセチルグルコサミン等が減少し△4.4%
- ③水産物は、鮪原料相場の下落に伴う販売価格の見直し、新型コロナウイルス感染症拡大の影響等により大幅に減少し△24.4%
- ④その他は、化粧品通信販売及びその他商品の販売が共に伸び悩み△4.1%

セグメント別連結売上高推移（2016年3月期～2020年3月期）

事業構造改革実施

（単位：百万円）



セグメント別 営業利益

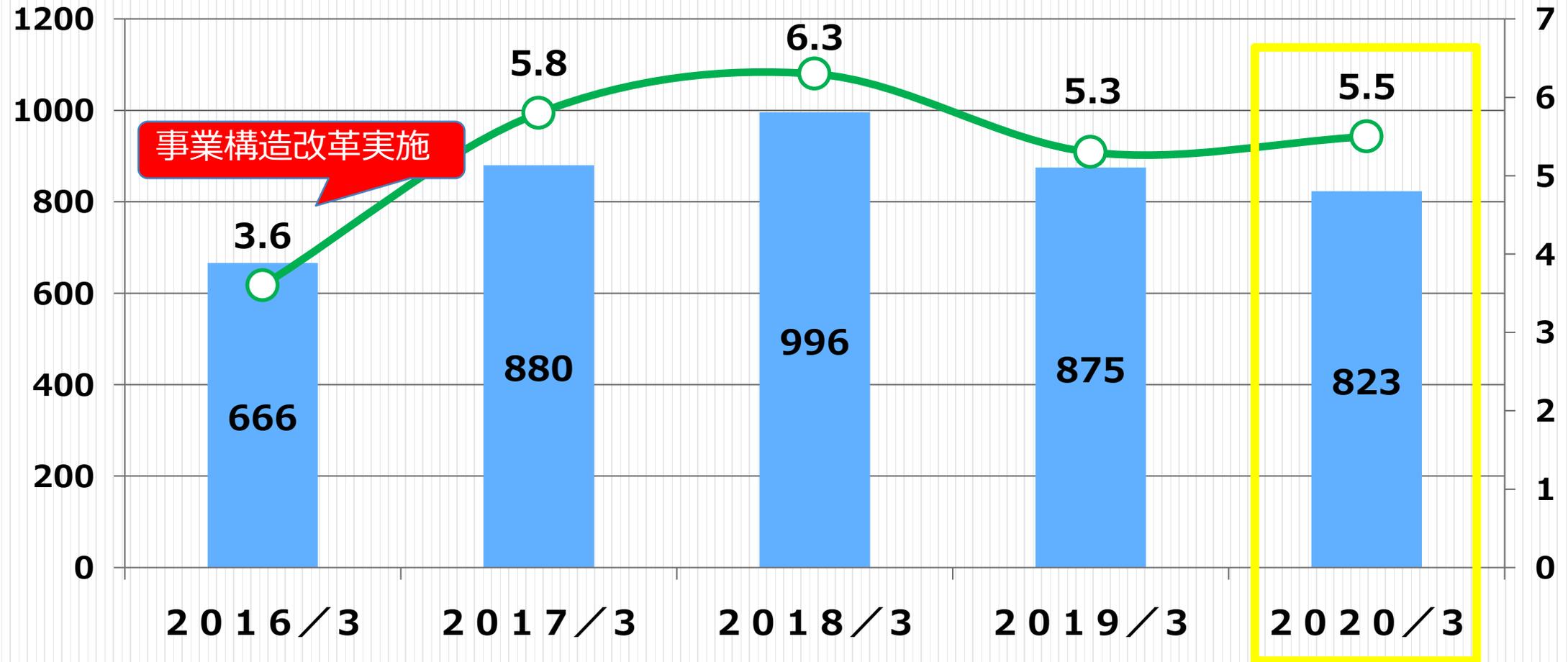
(単位：百万円)

	19/3期	20/3期	
	営業利益	営業利益	前期比
調味料	844	746	△97
機能食品	585	607	+22
水産物	17	39	+22
その他	39	28	△11
全社	△611	△599	+11
合計	875	823	△52

- ①調味料は、原材料価格の上昇や人件費等の増加により△11.6%
- ②機能食品は、健康食品通信販売に係る広告宣伝費等の一部が次期にずれ込むことにより+3.8%
- ③水産物は、仕入れ原価の改善、販管費等の削減により+132.5%
- ④その他は、売上高の減少により△28.4%。

連結営業利益推移（2016年3月期～2020年3月期）

■ 連結営業利益（単位：百万円） ○ 営業利益率（単位：%）



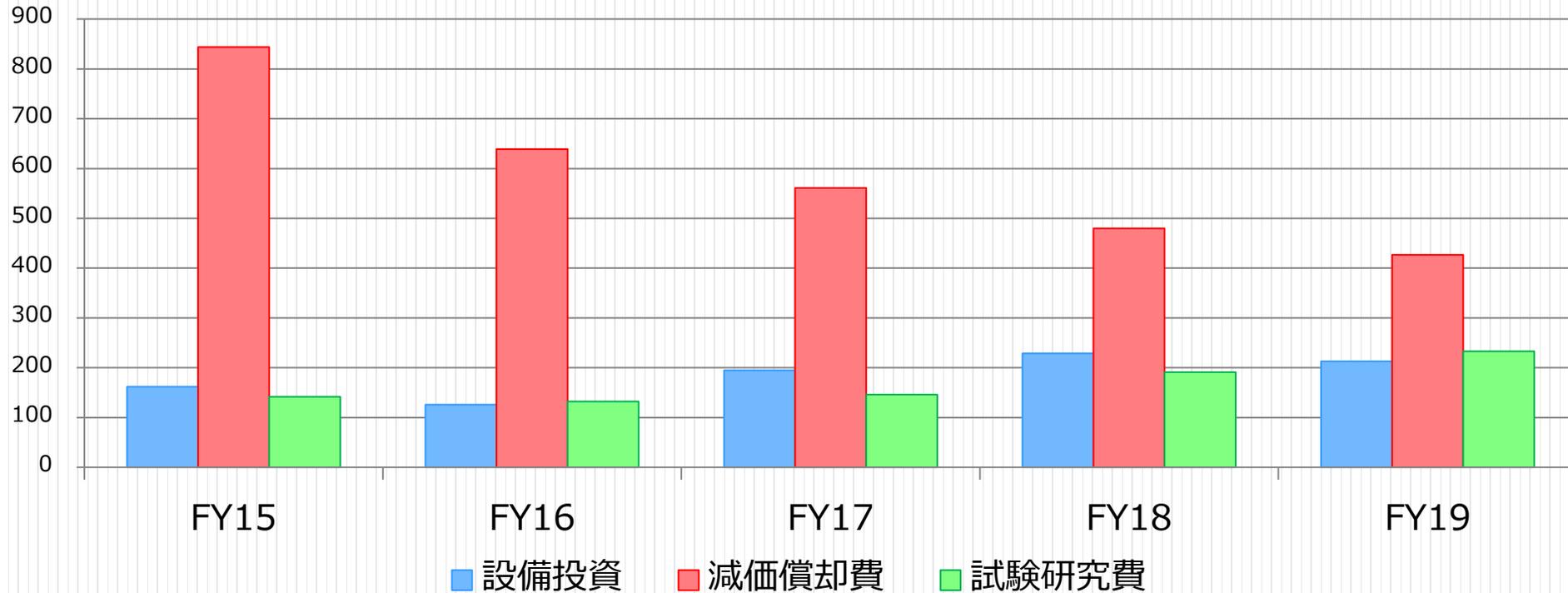
2020年3月期 連結貸借対照表

(単位：百万円)

		19/3	20/3	増 減	主 な 内 容
資産の部	流動資産	14,814	14,618	△196	現金及び預金 +846 受取手形、売掛金 △753 たな卸資産 △272
	固定資産	8,135	7,676	△458	建物及び構築物 △145 機械、運搬具 △116 投資有価証券 △211
	資産合計	22,950	22,295	△655	
負債・純資産の部	流動負債	2,822	2,449	△372	支払手形及び買掛金 △246 未払法人税等 △60 設備関係支払手形 △53
	固定負債	404	312	△92	繰延税金固定負債 △83
	純資産	19,722	19,533	△189	利益剰余金 △40 その他有価証券評価差額金 △149
	負債・純資産合計	22,950	22,295	△655	

2020年3月期 設備投資、減価償却費、試験研究費実績

(単位：百万円)



	FY15	FY16	FY17	FY18	FY19
設備投資	162	126	195	229	213
減価償却費	844	639	561	480	427
試験研究費	142	132	146	191	233

② 新中期経営計画の状況

< 新中期経営計画 >

Create Next YSK

2020年3月期～2022年3月期（第61期～第63期）

現在

前中期経営計画
「YSK Priority」

YSKの強みに集中できる体制を構築

築いてきたものを土台に
変革と創造で
未来のYSKへ

10年経営ビジョン

継承
すべき
企業価値

これまでの利益の源泉及びYSKの社会貢献価値

既存製品、既存顧客でも改善活動を常に行う

培ってきた強みを軸に新たな価値創造を行うと共に、
世界の食文化に貢献する。

挑戦により
掴み取る
企業価値

日本、アジア、米国、EU
でYSKブランドを展開する

・隣地拡大、価値提供分野拡大
・強みの応用で新規事業参入

10年ビジョン基本戦略

培ってきた強みを軸に新たな価値を創造し、
世界の食文化に貢献する

国内調味料

食シーンの多様化
に貢献できる天然
調味料メーカーに
進化する

国内機能性

予防医療、健康長
寿の延伸に資する
独自素材と情報を
提供する

海外展開の加速

海外市場に
YSKブランドを
浸透させる

新事業分野創出

調味料、機能性に
続く新たな事業を確
立する

3年経営ビジョン

First stage

継承
すべき
企業価値

- ・当社企業理念
- ・これまで培ってきた強み

安心安全体制の進化
供給体制の進化

“おいしさ”と“健康”で価値創造フィールドを拡大し、

顧客に支持される食品メーカー

挑戦によ
り掴み取る
企業価値

- ・顧客視点による販売スキーム
の刷新
- ・原料/製品供給体制の強化

- ・新規顧客
- ・新規製品
(川下・水産以外含め)
- ・海外展開

First3 基本戦略

“おいしさ”と“健康”で価値創造フィールドを拡大し、
顧客に支持される食品メーカーへ

国内調味料

国内機能性

海外展開

新たな事業分野
創出

差別化とフィールド拡大
による成長

海外事業の
ステージアップ

新規事業育成

経営基盤の強化戦略（情報システム、人事・総務、財務）

開発機能の強化戦略（10年スパン）

First3 基本戦略

“おいしさ”と“健康”で価値創造フィールドを拡大し、
顧客に支持される食品メーカーへ

国内調味料

国内機

【中期経営計画の見直し】

昨年の不正表示問題および新型コロナウイルス感染症の影響により、主力の国内調味料事業の施策を中心に3年基本戦略の大幅な見直しが必要となりました。

新計画につきましては今後適時公表してまいります。

差別化とフィールド拡大による成長

経営基盤の強化戦略

開発機能の強化戦略（10年計画）

新たな事業分野
創出

事業育成

財務)

③ 2021年3月期 業績見通し

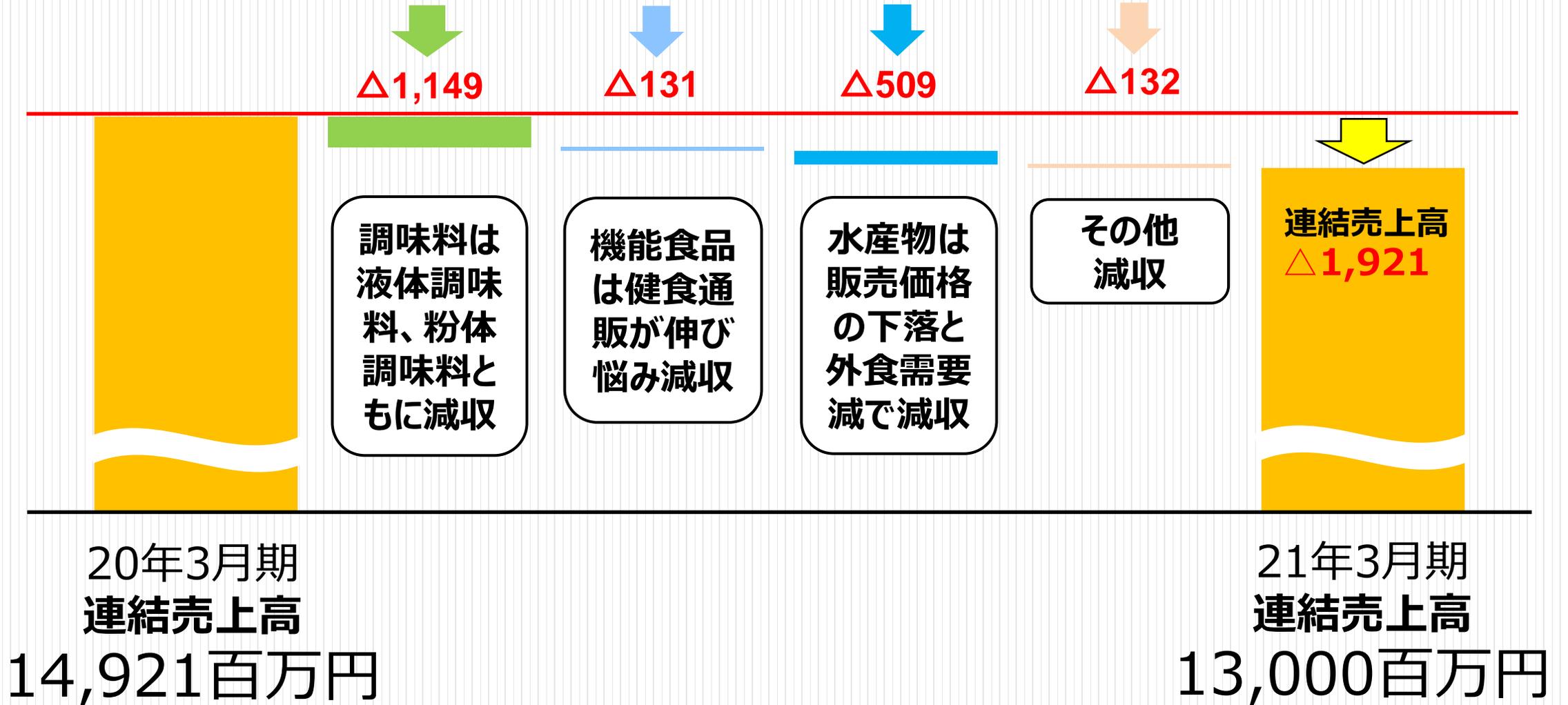
2021年3月期 連結業績予想（概要）

（単位：百万円、％）

	2020年3月期（実績）			2021年3月期（計画）					
	上期	下期	通期	上期計画	前年同期比	下期計画	前年同期比	通期計画	前年同期比
売上高	7,631	7,290	14,921	6,500	△1,131	6,500	△790	13,000	△1,921
営業利益	448	375	823	50	△398	50	△325	100	△723
営業利益率	5.8%	5.1%	5.5%	0.7%	△5.1pt	0.7%	△4.4pt	0.7%	△4.8pt
経常利益	477	409	886	50	△427	100	△309	150	△736
当期純利益	244	72	316	0	△244	50	△22	50	△266
ROE			1.6%					0.3%	

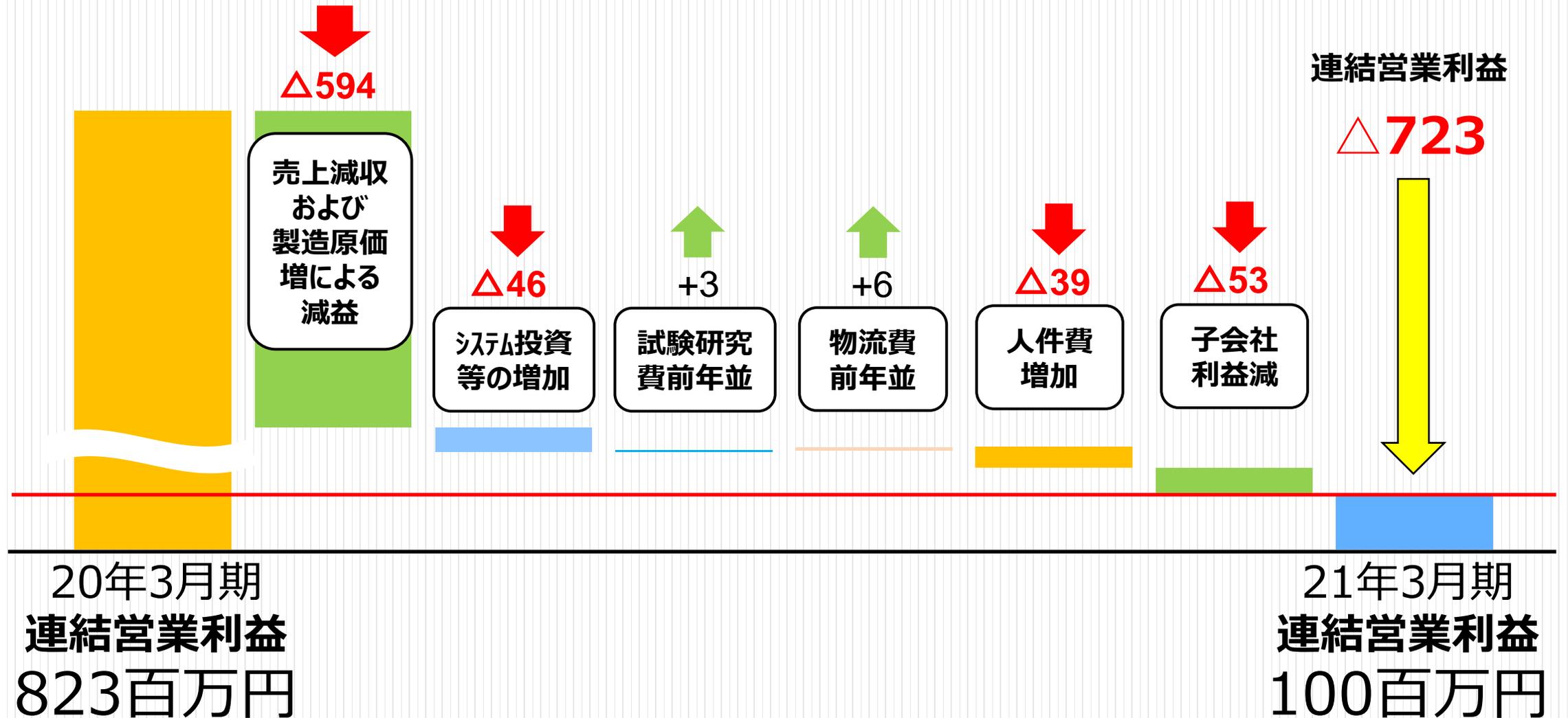
2021年3月期 連結売上高 増減予想

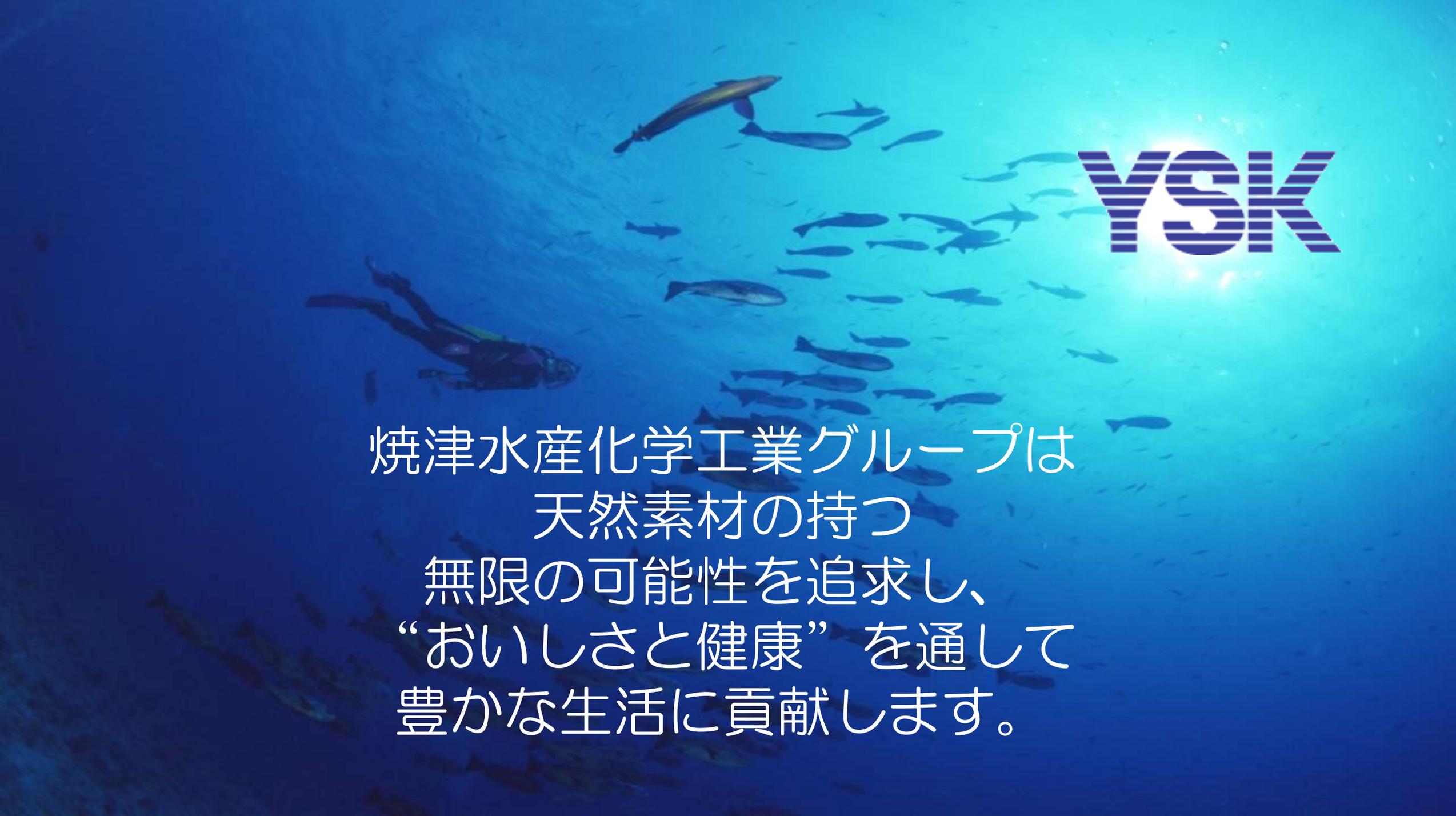
(単位：百万円)



2021年3月期 連結営業利益 増減要因

(単位：百万円)



An underwater scene with a diver on the left and a large school of fish swimming towards the right. The background is a gradient of blue and cyan, with a bright light source on the right side. The YSK logo is positioned in the upper right corner.

YSK

焼津水産化学工業グループは
天然素材の持つ
無限の可能性を追求し、
“おいしさと健康”を通して
豊かな生活に貢献します。